

パワーシステム事業部 '96年の技術成果

小林 英敏

‘96年度のパワーシステム事業部の主な製品開発は、地球環境保全への貢献を目指した「太陽光発電システムの多機能シリーズ」の製品化がある。

また、コンピュータネットワークの対応に最適な小容量UPS「ASAシリーズ」の拡充として「ASA-W1シリーズ(5~10kVA)」を製品化した。さらに、これらのUPSとコンピュータ・周辺機器のLAN上での一元管理を可能とするソフトウェア「サンガード」の開発がある。

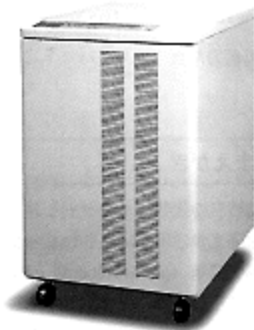
また小型・軽量、低騒音を図った「可搬型ディーゼル発電装置」および運用、保守についての省力化が図れる高信頼度タイプの「集中監視制御装置」がある。

従来からの製品群にこれらの新製品が加わり、より幅広い用途への拡大が期待される。

太陽光発電システムの 多機能シリーズ



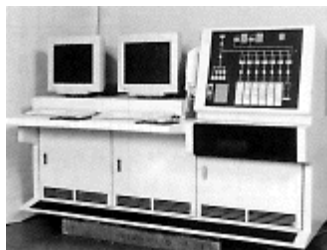
ネットワーク対応のミニUPS 「ASA-W1シリーズ」




低騒音可搬型 ディーゼル発電装置



集中監視制御装置



UPSの一元管理機能 「サンガードIII」



SANYO DENKI

Technical Report No.3

May 1997